

平成 29 年度第 2 回カンボジア訪問活動

訪問日 平成29年11月8日(水)～21日(火) 関西学院大学生 中岡航太郎 藤原菜々美
 参加者 1班:金田勝巳 神崎恭紀 大滝智子
 2班:◎平出暁 篠田恵 清水孝子 杉浦修 通訳 カン
 宿泊地 1班:フランジパニホテル 2班:リビエラホテル いずれもRC有り
 活動内容

8日 (水)	<p>集合:8:00 出発ロビーベトナム航空会社カウンター前 第1班出国 中部国際空港 → ホーチミン空港 → シェムリアップ空港 10:00 (VN341) 14:05 16:20 (VN813) 17:30 18時30分 モイモイでの打ち合わせ ・参加者 チアさん、小出洋子さん、ルー校長、学生(中岡航太郎君、藤原菜々美さん)、金田先生、神崎 ・内容 9日の授業について……午前は全校出校、2.3年生の綱引きを1年生に見せる</p>
9日 (木)	<p>[午前] 8時出発、オフィスで学生2名ピックアップ、8時30分バイヨン中学校に到着 ・運動場では100m走コース、サッカーコートでの計測、生徒たちには綱引きの学習 ・全校での綱引きは、綱の長さが足りない。 ・終わった時にハイタッチをして通り過ぎることを練習、十分にわかっている生徒は少ない。 [午後] 午後は祝日のため、フリータイム ・夕食は、学生2名とともにイタリアン(リビエラホテル裏通り)</p>
10日 (金)	<p>[午前] 8時出発、オフィスで学生2名ピックアップ、8時30分バイヨン中学校に到着 ・運動場では200m走トラックの作成準備、サッカー授業は2年生2クラス [午後] 教員養成学校で打ち合わせ……参加者 養成校(校長、副校長、体育教師、2年生リーダー女子生徒)、 オアシス(金田先生、通訳、学生2名、神崎) ・現在は2年生しかおらず、1年生は12月に入学してくるとのこと。 ・打ち合わせ後、養成校で「原爆写真展」を見学、その後、グラウンドでトラックづくりのため計測 ・夕食は、学生2名とタイスキ風鍋料理(以外とおいしい)</p>
11日 (土)	<p>[午前] 8時出発、オフィスで学生2名ピックアップ、8時30分バイヨン中学校に到着 ・運動場は雨のため、コンディションが悪かったが、200m走トラックの作成 ・サッカー授業は2年生1クラス、3年生1クラス [午後] 教員養成学校で2年生の授業とトラックの作成 ・2年生はすでにラジオ体操を習得していると思ったが、ほとんどの生徒が忘れていた。 ・その後の行進練習は、昨年度の2年生よりうまくできた。その後、金田先生から講話 ・夕食は、学生2名、カンちゃんとBBQ</p>
12日 (日)	<p>◆ソルティエロ・アンコールFCの練習をバイヨン中学校男子サッカー部員とともに見学 (参加者小出さん、小出さんの友人、大滝さん、大学生2名、金田先生、神崎) ・練習後には、バイヨン中サッカー部員の質問に、プロチームの選手が丁寧に答えてくださった。 ・その後、スポーツ店に出かけ、サッカー部員15名に新品のスパイクをプレゼントした。 ・スパイクにソックスとレガーズ(すね当て)が付いて25ドルと、大変お値打ちであった。 ・夕食は、大滝さん、学生2名とレッドピアノ</p>
13日 (月)	<p>[午前] 8時出発、オフィスで学生2名ピックアップ、8時30分バイヨン中学校に到着 ・運動場のコンディションも良く、200m走トラックがかなりできあがる。サッカー授業は3年生2クラス [午後] 昼の間に雨が降り、午後はグラウンドコンディション悪く、廊下と中庭で1年生の行進とラジオ体操 の授業を行う。 ・各グループのリーダーが熱心に教え、行進、ラジオ体操とも大いに成果が上がる。 ・夕食は、リビエラホテル川向こうの中華料理 第2班出国 8:30 出発ロビーJLカウンター前 中部国際空港 → バンコク空港 → シェムリアップ空港 10:30 (JL737) 14:50 17:40 (PG907) 18:40 ⇒ホテル直行 PM9時～リビエラホテルにて、8日からの動きと14日以降の活動予定を確認する。 参加者 金田・神崎・篠田・清水・杉浦・平出・大滝</p>

14日 (火)	<p>[午前] 7時10分ホテル発 (以後同じ時間での出発) バイオン中学 体育 (3年生3時間) 神崎・中岡・平出 家庭科準備 (篠田) 理科 (3年2時間—杉浦) 音楽 (2年3時間—清水、藤原、通訳カン)</p> <p>[午後] 招聘研修報告会 13時から バイオン中にて 参加者 バイオン中11人+チア+他の中学校校長 オアシス6人+大滝、中岡、藤原 3人の目標を明らかにした報告を受け、オアシスメンバーから評価と課題を発言、チア氏より意識改革を強く求められる。その後、オアシス関係者で神崎さんを見送りに</p> <p>[神崎帰国] シェムリアップ空港 → ハノイ空港 → 中部国際空港 6:30 20:30 (VN834) 22:15 00:10 (VN346)</p> <p>夕食 フランス風クメール料理 Mahob</p>
15日 (水)	<p>[午前] バイオン中学 音楽 2年生3時間 (清水・藤原、通訳カン) 家庭科準備 (篠田) 理科 3年生1時間 (杉浦)</p> <p>[午後] バイオン中学 体育 1年生3時間 (金田・中岡・平出) 蒲中よりスカイプの打診あり、スマートフォンでの交信が可能な事がわかる</p> <p>夕食 バイオン中学校のご招待 女性陣の手作り料理 バイオン中学寄宿舎テラス 手品公演</p>
16日 (木)	<p>[午前] バイオン中学 体育 3年生全体で1時間+2年生1組のみ1時間 (金田、平出) 家庭科準備 (篠田) 音楽 2年生3時間 (清水・藤原) 理科 3年生1時間 (杉浦)</p> <p>[午後] 教員養成校 (PM3時~5時) 体育 2年生全クラス2時間 (金田・杉浦・平出・中岡・藤原・大滝) 小さな美術スクール訪問 (清水・篠田) 夕食 ROCKY (ステーキがお勧めとの事)</p>
17日 (金)	<p>[午前] バイオン中学 家庭科 2年生女子3時間 (篠田・清水・通訳カン) ◆11:30~12:20 スカイプによる英語授業 その後アンケート、インタビュー アンテナに雷が落ちて通信不能となるが、参加生徒 (選ばれた25名) は毎日のように授業後残って先生と授業の練習をしていた。昼食は30人分の弁当を渡す。</p> <p>[午後] 教員養成校 PM1時~4時45分 (1時より金田・中岡・大滝 その後清水・篠田・杉浦・平出・藤原が合流)</p> <p>夕食 オアシスがスカイプ授業の労をねぎらってバイオン中学校職員を招待 モイモイ 手品公演</p>
18日 (土)	<p>[午前] バイオン中学 家庭科 2年生女子3時間 (篠田・清水・通訳カン) 理科 3年生1時間 (杉浦・中岡)</p> <p>[午後] 教員養成校 PM2時30分~4時45分 (金田・杉浦・平出・篠田・清水・中岡・藤原・大滝)</p> <p>夕食 カンちゃんのガイド合格お祝いとソルティロー辻井氏との交流 MASTER SUKI SOUP (鍋)</p>
19日 (日)	<p>バッタンバン市内観光 (エークプノム寺院など) 片道4時間 (金田・杉浦・篠田・清水・平出・中岡・藤原・大滝・ガイドはカン) 夕食 NEARY KHMER (中華)</p>
20日 (月)	<p>[午前] バイオン中学 家庭科 2年生女子3時間 (篠田・清水・通訳カン・大滝) 2年生男子一人が飛び入り参加 体育 3年生全員2時間 雨の為、CDの1回目の運動会を観る (感激の子どもたちの顔・顔・顔)</p>
21日 (火)	<p>その後、グラウンドで体育 (金田・杉浦・平出・中岡) なお校長が通学区域の小学校と知り合いに中学校の代表生徒をバイオンの運動会に参加させるため日曜日に練習する。その為体育の先生が1年生に体操の指導</p> <p>[午後] 帰国準備 便が違いためホテルを4時30分頃に出る。(金田・篠田・清水・平出・大滝・中岡・藤原) 金田さんを見送る。その後、空港にカン・中学校の女性3人が見送りに来てくれる。 2班の搭乗手続きが始まるまで楽しいお茶会 (クリさんも参加)。</p> <p>[金田帰国] シェムリアップ空港 → ハノイ空港 → 中部国際空港 19:15 (VN840) 21:00 00:10 (VN346) 6:30</p> <p>[2班帰国] シェムリアップ空港 → バンコク空港 → 中部国際空港 21:00 (PG910) 22:15 00:55 (JL738) 8:20</p>

1 材料（日本より持参したもの）

- ・ミシン練習用布 90 人分 ・巾着袋用布 25cm×50cm 90 枚
- ・ミシン用上糸、下糸 20 台分 ・糸切はさみ 12 ・20cm ものさし 12
- ・布用はさみ 3 ・磁石文房具類 ・針山 12 ・待ち針
- ・指導用掲示物（ミシン練習の仕方、ミシンの仕組み、糸のかけ方、金津阿久袋の作り方手順）

2 現地のミシンとその他の状況

- ・保有ミシン（シンガー）スクールメイト直線縫い専用 15、ジグザグ縫い可能なもの 10
コンピュータミシン 4、ロックミシン 3 全 30 数台
- ・使用可能なミシン 直線専用 10、ジグザグ可能 4 計 14 台
- ・電源のある部屋に保管されていた。普段は使われていないらしく、蜘蛛の巣、砂埃がかかっていた。
- ・変圧器 13 台、延長コード 1 本しかなく 4 口の延長コードを 5 本現地で購入 17 \$
- ・他団体の使用した下糸用ボビン、ちゃこぺんを借用した。

3 指導経過

- ・11月14日火 すべてのミシンを点検し使用の可否を確認した。（2時間）
- ・11月15日水 前日に続いて点検、その後変圧器・コードの確認をした。
持参した下糸がシンガーに合わない為下糸を作り直した。（3時間）
- ・11月16日木 清掃、机の配置、ミシンに上糸下糸をすべて掛け配置をした。（2時間）
- ・11月17日金 2・3・4時間 A組女子30名 内1名経験あり
ミシン縫いの良さを考えたが反応は悪かった。その後ミシン縫いの仕組みを話し、ミシンの使い方を説明、早速直線縫いを練習した。ミシンが動き出すと、どの子も驚きと笑顔を見せた。その後、巾着用の布の配布、布への印つけ、脇を縫う、紐通しを縫う、紐を通し、巾着袋を仕上げた。全員仕上げることができ、みんな笑顔で仕上がりを喜んだ。口あきの始末・底を作るまでできなかった。ミシンで直線縫いを使って一応の袋を作るまでの学習。経験になった。バイヨン中の先生の参加があり補助に当たって下さった。
- ・11月18日土 2・3・4時間 C組女子30名 内1名経験あり
時間の関係もあり、ミシン縫いの良さについては説明の中で触れず仕組み・使い方に入り練習に取り掛かった。前日よりはややスムーズに行うことができた。
- ・11月20日月 2・3・4時間 B組女子24名男子1名 内2名経験あり
人数が少ない、クラスの能力差もありスムーズに進行した。参加した男子は希望して来たが大変上手に縫うことができた。このクラスで片づけ、清掃まで行うことができた。
運動会用玉入れの玉の作り方を先生に教えた。

4 成果と今後の課題

- 成果 ・2年生女子全員がミシン縫いを体験し、作品を仕上げることができた。中には全く手を出そうとしない子もあったが、自分でやるよう促し縫うことができた。
 - ・準備、補助、配線等、オアシスメンバーの協力、通訳、インターン生、バイヨン中の先生方の協力で指導を終えることができた。
- 課題 ・印つけの時ものさしの使い方がわからない、手を出そうとせず待ちの姿勢を示すなど能力差が大きい。
 - ・今後の指導について、男子への指導をどうしていくか。今年度内なら再度2年生で実施すれば能力は上がる。1年生の幼さでは難しい。次年度なら新2年生への指導が適当か。
 - ・備品の管理、ミシンの修理が必要であるが、管理については金田先生から話していただいた。修理については修理屋があり修理をするとの小出さんの話であった。
 - ・今後の教材としてはナップサックが考えられるが布代が必要となる。